

R7_2025 年度彫刻教育実施報告

実 施：個別相談／レクチャー

学 校：宇部市立西岐波中学校

年組名：1 年生（5 クラス 169 名）

時 間：本時 1 時間（全 6 時間）

教 科：総合的な学習の時間（峰重先生）

単 元：「世界的な彫刻にふれる」（ふるさと学習）

目 標：UBE ビエンナーレについて理解する

彫刻をスケッチすることで彫刻を鑑賞し、感じたことを表現し共有する

日 程：5 月 14 日（水）レクチャー（1 時間） ※T2

5 月 22 日（木）彫刻スケッチ（2 時間） ※見学

5 月 26 日（金）鑑賞した彫刻のまとめ（2 時間）

発表（1 時間） ※見学

資 料：配付／彫刻マップ（ときわ公園版）、30UBE チラシ

掲示／彫刻マップ（3 種）、大賞パンフ

概 要：総合的な学習の時間「世界的な彫刻にふれる」（ふるさと学習）の一環として実施する「彫刻スケッチ」の事前学習として、まちの歴史と彫刻展の歴史、彫刻作品の素材や制作意図、風景のなかでの彫刻の見え方やスケッチの際の構図の取り方などについて触れながら、宇部市の彫刻に関するレクチャーを実施した。彫刻スケッチでは、UBE ビエンナーレ彫刻の丘の作品を中心にポストカードサイズの画用紙に鉛筆でスケッチを行い、スケッチを通してリサーチしたことや感じたことをまとめ、振り返りとして発表し共有していた。

備 考：彫刻スケッチでは、事前に描画を行う作品についてのリサーチやおおよその構図を検討して来ており 100 分程度の時間の中でスムーズに制作を行っていた。また硬度の違う鉛筆を複数本使用し、構図や陰影などデッサンを意識した素描を行っていた。主に彫刻を中心に描く生徒が多かったが、彫刻と周辺の風景の関係を意識したり、彫刻の部分を抽出し画面の構図を工夫する意図が見える生徒も見受けられ、それぞれが気に入った作品を楽しみながら描いていた印象だった。



